様式３(2019.05改)

作成日　令和　元年　11月　19日

外部評価軽減要件確認票

事業所番号	2394600056
事業所名	高浜市社会福祉協議会 指定認知症対応型共同生活介護あっぽ

【重点項目への取組状況】

重点項目①	事業所と地域とのつきあい（外部評価項目：２）	評価
	ホームの基本方針として「地域との共生」を掲げていることで、様々な機会を通じて地域の方との交流が行われている。年間を通じて子どもから高齢者まで、様々な方がホームを訪問しており、地域貢献にもつながる活動が行われている。	○
重点項目②	運営推進会議を活かした取組み（外部評価項目：３）	評価
	会議の際には、地域の様々な分野の方、協力医の出席も得られており、出席者からの意見等をホームの運営に反映する取り組みが行われている。また、会議の際には、ホームの運営状況が細かく報告されてあり、出席者の理解にもつなげている。	○
重点項目③	市町村との連携（外部評価項目：４）	評価
	運営法人が市の社会福祉協議会である利点を活かしながら、市担当部署との定期的及び随時の連携が行われている。また、介護相談員を通じて交流や市内の介護事業所が集まる連絡会等への参加も行われている。	○
重点項目④	運営に関する利用者、家族等意見の反映（外部評価項目：６）	評価
	定期的に家族会が行われており、家族との交流が行われている。家族からの要望等については、内容にも合わせながらホーム管理者や運営法人の社会福祉協議会による対応が行われている。また、毎月のホーム便り「あっぽ通信」の作成が行われている。	○
重点項目⑤	その他軽減措置要件	評価
	○「自己評価及び外部評価」及び「目標達成計画」を市町村に提出している。	○
	○運営推進会議が、過去１年間に６回以上開催されている。	○
	○運営推進会議に市町村職員等が必ず出席している。	○
総合評価		○

１．外部評価軽減要件

①　別紙４の「１　自己評価及び外部評価」及び「２　目標達成計画」を市町村に提出していること。

②　運営推進会議が、過去１年間に６回以上開催されていること。

③　運営推進会議に、事業所の存する市町村職員又は地域包括支援センターの職員が必ず出席していること。

④　別紙４の「１　自己評価及び外部評価」のうち、外部評価項目の２、３、４、６の実践状況（外部評価）が適切であること。

２．外部評価軽減要件④における県の考え方について

外部評価項目	確認事項
２．事業所と地域のつきあい	（例示） ①　自治会、老人クラブ、婦人会、子ども会、保育園、幼稚園、小学校、 消防団などの地域に密着した団体との交流会を実施している。 ②　地域住民を対象とした講習会を開催若しくはその講習会の講師を派遣し、認知症への理解を深めてもらう活動を行っている。
３．運営推進会議を活かした取り組み	（例示） ①　運営基準第８５条の規定どおりに運用されている。 ②　運営推進会議で出された意見等について、実現に向けた取り組みを行っている。
４．市町村との連携	（例示） ①　運営推進会議以外に定期的な情報交換等を行っている。 ②　市町村主催のイベント、又は、介護関係の講習会等に参画している。
６．運営に関する利用者、家族等意見の反映	（例示） ①　家族会を定期的（年２回以上）に開催している。 ②　利用者若しくは家族の苦情、要望等を施設として受け止める仕組みがあり、その改善等に努めている。 ③　家族向けのホーム便り等が定期的（年２回以上）に発行されている。

【過去の軽減要件確認状況】

実施年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	元年度
総合評価	―	―	―	―	―	―	―	―	○	○	○